

点検表記録様式 (1) ロックシェッド・スノーシェッド

注1: 施設IDは、起点の位置情報(緯度・経度)によるものとする。なお、IDの取得については、〇〇〇〇の記入例を参照すること。
 注2: 各道路管理者にて、既に独自のシェッドNo.等を併記する。
 注3: 経度・緯度については、0.1" 単位まで記入することとする。
 なお、位置情報(緯度・経度)の取得については、トータルステーション、ポータブルGPS等の機器のほか、携帯電話及びスマートフォン

施設ID		93690119	
フリガナ 施設名		〇〇ロックシェッド 〇〇ロックシェッド	
所在地	自	〇〇県〇〇市金谷	位置情報 (世界測地系)
	至	〇〇県〇〇市金谷	
路線名	起点	緯度 35° 9' 33.8"	距離標
	経度	139° 49' 8.9"	
路線名	自	23.7 km + 00m	管轄
	至	23.7 km + 96m	
〇〇地方整備局		施設No. 10	
〇〇国道事務所		調査更新年月日 2014年1月20日	
〇〇出張所			

路線情報	道路規格	3 種 1 級	設計速度	80 km/h
	調査年	2012 年	区間番号	
	交通量	昼間12時間	18,000	台
	大型車混入率		36	%
	荷重制限		-	t
	緊急輸送道路の指定		有	
構造諸元共通情報	延長/ブロック数	96.00 m	8	ブロック
	内空断面	全幅員/車道幅員	8.50 m	7.00 m
	有効高/建築限界	4.70 m	4.90 m	m
	上部工	使用材料/形式	PC製	逆L型
	頂版形式/勾配	T形断面PC梁	2	%
	下部工	山側 躯体/基礎	逆T型連続	直接
谷側 躯体/基礎	逆T型連続	海岸擁壁		
緩衝材	種類/厚さ/面積	砂	0.9 m	768 m ²
飛散防止材	種類/厚さ/面積	砂利	0.2 m	768 m ²
照明	種類/灯数	無		カ所
海岸からの距離	10			m
谷側条件	海岸・消波ブロック有			

設計条件情報	縦断勾配	2	%		
	横断勾配	1.5	%		
	曲線半径	半径 200 m	区間長 500 m		
	供用開始日	2003年度	2003年12月28日		
	適用設計基準	上部工	落石対策便覧(H12.6)		
	下部工	落石対策便覧(H12.6)			
維持管理情報	落石荷重(落石重量/落下高/衝撃力)	10 kN	30 m	鉛直Pv 2000 kN/個	
	積雪荷重	-	kN/m ³	積雪深 - m	
	雪崩荷重	鉛直 -	kN/m ³	水平 - kN/m ³	
	雪崩衝撃荷重	鉛直 -	kN/m ³	水平 - kN/m ³	
	地震荷重(水平震度)	0.16			
	デブリ荷重	-	kN/m ³		
その他荷重	-	kN/m ³			
斜面状況	斜面長/形状/勾配	50 m	45°		
	浮石の状況	無し			
	斜面地表状況	凹凸中〜大、立木あり			
	地質地盤の状況	一部流出あり			
	鋼部材	防食工法/塗装系	溶融亜鉛メッキ	HDZ35	
	防食	塗装面積	9.4 m ² (高欄含む全塗装面積)		
RC・PC部材	セメント種類/W/C	下部RC	BB 55 %	上部PC	H 30 %
	PC部材	鋼材/PC or PRC	主梁	PC鋼より線	PRC 柱 アンボンドPC鋼棒
	占用物件	名称:	管理者:	更新年次:	

総合検査結果	異常なし
災害履歴の有無	無
最新の補修履歴	2007年10月
点検履歴	2005年〇月〇日 総合的な評価 II 2010年〇月〇日 総合的な評価 I
補修履歴	2006年〇月〇日 山側受台の壁面剥離箇所のモルタル補修 2007年〇月〇日 海側梁部のひび割れ箇所補修
備考	備考
防災点検	2006年〇月〇日 背後斜面、点検結果異常なし



位置図

ブロック番号図

ブロック番号	1	2	3	4	5	6	7	8
--------	---	---	---	---	---	---	---	---

起点側 終点側

道路台帳番号	図面番号	区間順序番号
事業種別	道路防災対策	
設計者	〇〇コンサルタント(株)	
施工者(上部工)	〇〇建設(株)/〇〇コンクリート工業	
施工者(下部工)	〇〇建設(株)	
マイクロフィルム番号		

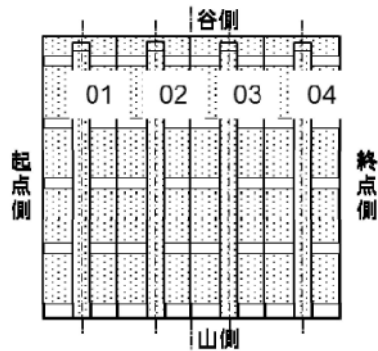
健全度の判定 (総合評価)	III	所見	ブロック1の下部工(海岸擁壁)のコンクリート部材の摩耗・減厚、上部構造(主梁)および支承部(谷側柱基部)のコンクリート部材にさび汁・遊離石灰を伴うひび割れ等の変状が進行しており、シェッドの構造安全性に影響する可能性が高い状態にある。
------------------	-----	----	--

点検調書 (その2) 部材番号図	ブロック番号	1
------------------	--------	---

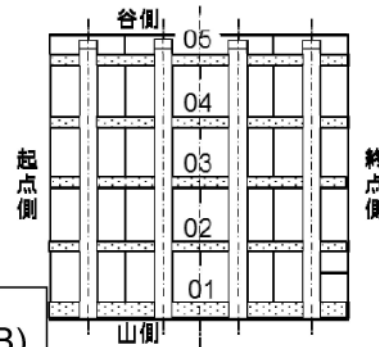
施設 ID	93690119	路線名	一般国道〇〇〇号 (現道)	管轄	〇〇地方整備局	施設 No.	10
フリガナ	〇〇ロックシェッド						
施設名	〇〇ロックシェッド						

部
材
番
号
図

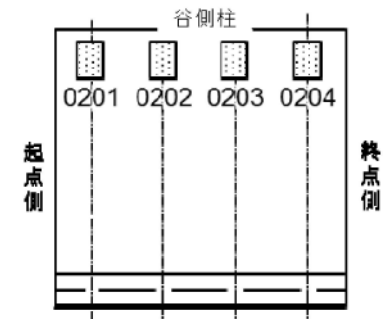
主梁(Mg)



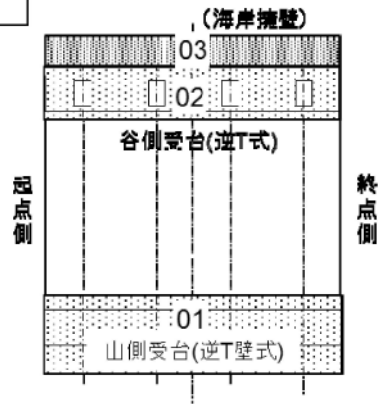
横梁(Cr)



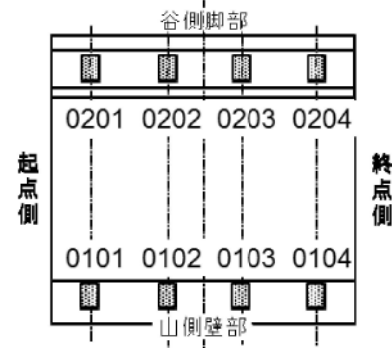
谷側柱(Co)



下部構造(SB)



支承(B)



点検調査（その3） 判定区分判定結果

施設ID		93690119		ブロック番号		1				
フリガナ		〇〇ロックアップ		路線名		一般国道〇〇〇号（現道）				
施設名		〇〇ロックシェッド		管轄		〇〇地方整備局				
施設No.		10								
工種	材料	判定区分						備考		
		部材種別		区分Ⅰの変状		区分Ⅱの変状			区分Ⅲの変状	
SP	C	名称	記号	部材番号	区分Ⅰの変状	区分Ⅱの変状	区分Ⅲの変状	区分Ⅳの変状		
		主梁	Mg	02.03			張出し部のひびわれからさび汁や遊離石灰が出ている。		路上に落下する恐れのある浮きは確認できない。	
		横梁	Cr	02	コンクリート部材に剥離が生じている。				剥離は2012年9月に発生したものであり、進展はみられない。	
		谷側柱	Co	0204	PC鋼材に沿ったひび割れが生じている。				ひび割れ幅は0.1mm未満程度。さび汁・遊離石灰の発生はみられない。	
		目地部			PCシェット頂版の目地部からわずかに黒水が生じている。				さび汁・遊離石灰の発生、緩衝材の流出はみられない。	
		山側受台		01						
		海岸擁壁		03					前回点検時点より、変状が若干進行している。	
		山側管座部								
		谷側柱基部								
		排水工			谷側柱に設置された排水管が破損している。				近傍のコンクリートに変状はみられない。（維持補修の範囲で対応？）	
		緩衝材上			設計で想定した大きさ以下の落石が法尻（巻込め土工）にある。				前回点検より変化はみられない。	

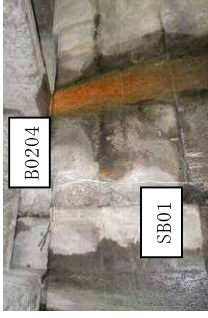




点検調査（その4） 状況写真

施設 ID	93690119	ブロック番号	1
-------	----------	--------	---

フリガナ	〇〇プロジェクト
施設名	〇〇ブロックヘッド

路線名	一般国道〇〇〇号（国道）	管轄	〇〇地方整備局	施設 No.	10
-----	--------------	----	---------	--------	----

上部構造 (SP)		下部構造 (SB)	
    	   	 	

支承部 (B)		その他 (E)	
  		 	

点検表記録様式 (2)大型カルバート

注1:施設IDは、起点の位置情報(緯度・経度)によるものとする。なお、IDの取得については、〇〇〇〇の記入例を参照すること。
 注2:各道路管理者にて、既に独自のシェッドNo.等を併記する。
 注3:経度・緯度については、0.1"単位まで記入することとする。
 なお、位置情報(緯度・経度)の取得については、トータルステーション、ポータブルGPS等の機器のほか、携帯電話及びスマートフォン

点検調書(その1) カルバートの諸元と総合検査結果

施設ID						路線名						施設No.		
フリガナ						距離標	自					管轄	調査更新年月日	
施設名							至							
所在地	自			位置情報 (世界測地系)	起点	緯度			管轄	調査更新年月日				
	至				終点	緯度								

路線情報	道路規格			設計条件情報	道路線形	縦断勾配			総合検査結果	災害履歴の有無		
	調査年				横断勾配			最新の補修履歴				
	交通量				曲線半径			点検履歴				
	大型車混入率				供用開始日			(特記事項及び防災点検結果等は備考欄に記載)				
	荷重制限				適用基準							
	緊急輸送道路の指定				上部道路活荷重							
	優先確保ルート				上部道路との斜角							
	事前通行規制・迂回路				積雪荷重							
	融雪剤等散布区間				地震荷重(水平震度)			補修履歴 (特記事項は備考欄に記載)				
	構造諸元共通情報	施設機能/種別			基礎地盤N値(土質条件)							
延長/ブロック数				基礎地盤改良状況								
内空高				地下水位								
内空道路		全幅員/有効幅員/車道幅員			その他荷重							
車道幅/車線数/歩道幅/地覆幅				形状								
構造形式			維持管理情報	内面	浮石の状況			位置図				
使用材料					目地部の異常							
土かぶり					附属物の異常							
基礎形式			鉄筋	防食工法/塗装系	塗装面積							
照明(種類/灯数)					コンクリート	セメント種類/W/C						
海岸からの距離			かぶり									

現地写真 全景					現地写真 近景					位置図														
															道路台帳番号									
															事業種別									
															設計者									
															施工者									
マイクロフィルム番号																								

健全度の判定 (総合評価)					所見										
------------------	--	--	--	--	----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

点検調書 (その2) 部材番号図

施設 ID	ブロック番号		施設 No.
フリガナ 施設名	路線名	管轄	

部 材 番 号 図			